

(参考) 平成24年度 千葉県立松戸向陽高等学校開放講座 「親子であそぼう」

当日の配付資料等は、松戸向陽高校HP (<http://www.chiba-c.ed.jp/m.koyo-h/006hyoka.html>) に掲載中です。



本校家庭科の教員3名が講師を務め、家庭科(フードデザイン)の授業を選択している生徒2名が手伝ってくれました。

手順は、①生地をこねる、②一次発酵、③分割、④ベンチタイム、⑤成形、⑥発酵、⑦焼く ですが、参加した小学生の皆さんは、とっても上手につくりあげていましたね。こねる作業や、食器類を洗う作業を親子で協力して行っている場面をみて、今回の開放講座の目的は十分に達成できたものと思われます。それぞれの皿に盛られた焼きたてパンは、すべてなくなっていました。完食です。やはり、自分でつくった、しかもつくりたてのパンはおいしいものです。小学生の皆さんからは「初めてパンづくりをして、おいしくできてよかった。いい経験になった。」「むずかしい場面もあったけど、たのしかった。」等、また保護者の方からは、「パンは買う物だと思っていたが、身近なものになった。今度家でつくってみようと思う。」「本当のパンづくりを子どもに伝えることができてよかった。」等の感想をいただきました。

親子でパンづくり (7月31日)

アシスタントとして絵本研究部の生徒6名が、よく活動してくれましたね。本当に助かりました。講師が、絵本の読み聞かせについて説明した後、2冊の本を使って読み聞かせの実演を行いました。その後、それぞれに絵本を選んだもらい、親子で絵本を楽しんでもらいました。予定にはありませんでしたが、絵本研究部による「かにむかし」のダンボールシアターも披露されました。第2部は、工作です。参加した小学生にマジックスクリーンをつくってもらいました。もっと時間がかかると思いきや、手際よくはさみやカッターを使って切り取り、絵を上手に描き、色を塗るなど、ただただ感心しましたね。後半は、ひたむきに、オリジナルのマジックスクリーン作成に集中していました。「マジックスクリーンの原理がわかってよかった。」「たのしかった。よい経験ができた。」などの感想があり、ほとんどの小学生に満足してもらったのではないかと思います。絵本の読み合いや工作など、今日も親子でふれあう場面がかなりみられました。



親子で絵本の読み聞かせ (8月1日)



親子でおもしろ理科実験 (8月2日)

「おもしろ理科実験」を本校職員2名が担当しました。最初は、「色の変化で楽しもう」ということで、レモン水や洗剤など、身近なものが、色を変化させる不思議さを味わいました。花火の仕組みも理解できたのではないのでしょうか。また、厚紙を使ったブーメランとホイッスルづくりでは、参加した児童も、保護者の方も真剣そのものでしたね。後半は味覚、視覚等、感覚器についての内容を扱いました。担当職員が質問すると、参加した児童の手が一斉に上がり、自分の意見を堂々と話していた姿をみて、今日を含めた3日間の子どもたちのすごさ、すばらしさに感動しました。ギムネマ茶を飲んだ後に口に入れたチョコレートの味に、「えー、どうして」との声が上がりました。工作で首振りドラゴンをつくって、実験しました。視覚の内容のところであつかったものですが、とても不思議がっていましたね。ミラクルフルーツをつかって、すっぱさを感じないときのレモンの味に、「あまーい」と驚きの声が聞こえてきました。今日も親子でふれあう場面がたくさんありました。

アンケート結果

(1) 満足度について (満足した やや満足した あまり満足しなかった 満足しなかった)

		満足した	やや満足した	あまり満足しなかった	満足しなかった
親子でパンづくり	親	100.0	0.0	0.0	0.0
	子	100.0	0.0	0.0	0.0
親子で絵本の読み聞かせ	親	100.0	0.0	0.0	0.0
	子	81.8	18.2	0.0	0.0
親子でおもしろ理科実験	親	100.0	0.0	0.0	0.0
	子	91.7	8.3	0.0	0.0

(2) 参加して感じたこと

親（保護者）の感想

- ・普段、子どもと一緒に一つの事に取り組むことがないと感じていたときに、この講座の案内をいただいて、即決めました。内容はどれも興味深く、とても楽しく学べました。担当してくださった先生方の準備がとても大変だったろうと、とてもありがたく思っています。また、高校の校舎に入り、久しぶりに懐かしい気持ちになり、本当に感謝しています。
- ・私も大変勉強になりました。パンづくり、理科実験、とてもわかりやすく説明していただいて、ありがとうございました。
- ・3日間、どの講座も大変楽しく参加することができました。授業参観で子どもの様子を見ることはできますが、一緒に作業することはなかなかできないので、貴重な時間でした。久しぶりに自分自身も勉強になりました。
- ・小学生目線でわかりやすく楽しかったです。(読み聞かせ、理科実験ともに)
- ・すべてにおいて、親子で経験したことがないことだったので、とても有意義に過ごすことができました。正直、自分でも勉強になったこともたくさんあって、とても楽しかったです。わかりやすく説明していただき、ありがとうございました。
- ・パンづくりは、子どもにもわかりやすく説明していただき、子ども主体で楽しめました。実験は理屈はわかっているけど、実際に目にするとおもしろく、驚きもありました。理科はもう少し、子どもに理解しやすい言い回しの方が、最後まであきらまなかったのかなと思います。でも、視覚、味覚で楽しめて満足していました。
- ・小学校で、読み聞かせボランティアをしているので、読み聞かせのお話はとても参考になりました。工作も、子どもが自分でつくれる簡単さで、とてもおもしろいものだったので、親子で楽しめました。実験は、本を読んだり、テレビでみたりしたことはあっても、家庭ではできないことなので、本当によい経験になりました。
- ・残念ながら、パンづくりには参加できませんでしたが、あとの2日間はとても楽しく、親子共々参加させていただきました。家庭ではなかなかできない、思いつかないことを子どもに体験させていただき、ありがたいと思いました。参加したことで、これを機にいろいろ会話が広がりそうです。ありがとうございました。
- ・開放講座をとおして、子どもたちの興味が広がったようで、参加してよかったなと思います。・3日間、まったく違う内容で、いろいろ知ることができて楽しかった。パンづくりは、今までしたことがなかったので、いきっかけとなりました。実験は、説明がわかりやすく、3時間があっという間でした。

児童（子ども）の感想

- ・パンづくりが、あんなに大変だったことに驚いた。からだの仕組みがおもしろかった。
- ・夏休みの自由研究に生かせると思いました。3日間たのしかったです。ありがとうございました。
- ・こういう体験はめったにできないので、参加してとてもよかったです。
- ・最初は、べつにやんなくていいかなって思っていたけど、やってみたらとても楽しかったです。とくにパンづくりが楽しかった。
- ・初めて経験することがたくさんあって、参加してよかったと思いました。
- ・いろんなことがわかった。講師の先生もわかりやすく説明してくれた。理科実験で、色が変わるのがおもしろかった。
- ・知らないことがわかった。知らない絵本もたくさんあった。
- ・3日間楽しかった。
- ・パンづくりは、生地をこねるのが楽しかった。2日目は、どんな本を読んでもくれるのか気になった。3日目は、学校で体験できない実験ができて楽しかった。

(3) また、開放講座に参加してみたいと思いますか。(思う わからない 思わない)

(親) 思う・・・100%, (子) 思う・・・100%